

追加条件およびライセンス確認事項

ダーマコン製品のすべての購入には、[ライセンス確認事項](#)および以下の追加販売条件が適用される。

GE ヘルスケア・ライフサイエンスの販売条件も、ダーマコンの一部の正規販売代理店経由で購入した場合を除き、ダーマコン製品の購入に適用されることがある。

追加条件

ダーマコン製品の保証

GE ヘルスケア・ダーマコン(「ダーマコン」)は購入者に対し、本追加条件に基づき購入されたすべてのダーマコン製品が、納入後 12 カ月間、納入時のダーマコンの最新の仕様書に適合することを保証する。本保証に対する違反の申立ては、上記の保証期間内に書面でダーマコンに到達しなければならない。本保証違反に対する購入者の唯一の排他的な救済手段(かつダーマコンの唯一の排他的な責任)は、ダーマコンの独自の選択による補修、交換または返金に限定される。

ダーマコンカスタム製品

購入者がカスタム製品の購入を希望し、ダーマコンが独自の裁量により、これを検討する意思を有する場合には、ダーマコンは当該カスタム製品の見積書を作成する。仕様書を変更する場合は、新たな見積書を要する。カスタム製品の注文は、発注の 48 時間後以降は取り消すことができない。購入者は、カスタム製品の注文日の時点で、購入者がカスタム製品に関して本追加条件に基づく義務を履行するために必要なすべての第三者の同意、知的財産権、承認および/またはライセンス(「同意等」)を取得する責任を負い、これらを取得することをここにダーマコンに対して表明し、保証する。ダーマコンは、本追加条件に基づく義務が、購入者が同意等未取得しなかったことの影響を受けた場合、当該義務の履行を免除される。購入者は、カスタム製品の注文書を提出した場合、**購入者**がダーマコンに提供する材料の取扱い、輸送、曝露またはその他の使用に伴う生物学的、放射線学的および化学的危険に関して購入者が認識しているすべての情報をダーマコンに提供済みであることを表明し、保証したことになる。ダーマコンは、購入者の専有情報または秘密情報を参照しない、またはその利用を必要としないカスタム製品を、ダーマコンの通常の流通経路により、購入者以外の顧客および協力者への市販用に売り込み、広く提供することができる。かかるカスタム製品には、購入者の非専有遺伝子を標的とするカスタム製品が時期を問わず含まれるほか、以下のいずれかの場合に該当したときは直ちに、購入者の専有標的遺伝子用のカスタム製品も含まれる：(i)当該標的遺伝子を対象とする本製品の依頼を、購入者以外の 2 名以上の顧客からダーマコンが受けた場合、(ii)ダーマコンの競合他社が、当該標的遺伝子を対象とする遺伝子抑制剤もしくは関連製品を公のウェブサイトもしくはカタログに掲載した場合、または(iii)ダーマコンが大きな遺伝子セットもしくは生物学的経路向けの関連製品群の一部として当該カスタム製品を公表した場合。これと異なるいかなる規定にもかかわらず、ダーマコンは購入者から事前の書面による同意を得た場合を除き、購入者から提

供された専有標的遺伝子を第三者に開示しない。「カスタム製品」とは、特別注文され、またはダーマコンの規格品もしくは既製品である本製品と何らかの点で異なる仕様を有し、または双方が同意した仕様書に合わせて作成、製造もしくは包装される本製品を意味する。ダーマコンは、カスタム製品が商業的に実現困難であると判断した場合、設計または製造過程のいかなる段階でも、カスタム製品の設計または製造を拒否または中止することができる。その場合、ダーマコンは可及的速やかに購入者に通知し、購入者は拒否された製品に関してダーマコンに発生した経費について料金を支払う義務を負わない。購入者がカスタム製品の製造または構築に特定の構成物、調達先、ブランドまたは材料(「特定構成物等」)を使用することを求めた場合、特定構成物等を搭載したカスタム製品は、特定構成物等の価格の変動により、見積書の発行前または発行後の任意の時点で値上げされる場合がある。ダーマコンは、特定構成物等の不足を理由として、特定構成物等を含有したカスタム製品を提供する義務を負わない。購入者は、特定構成物等をカスタム製品に含有することが第三者の権利を侵害しないことを表明し、保証するとともに、かかる侵害の申立てがあった場合は、ダーマコンを補償し、ダーマコンに損失を与えない。

ダーマコンからの技術的助言に関する制限

購入者から要請を受けた場合、ダーマコンは本製品に関する技術援助、技術的助言および技術情報を、購入者の責任で提供することができる。かかる援助または情報を提供する義務をダーマコンは一切負わないこと、また、提供された援助または情報は、上記の保証拒否を前提として提供されたことに、購入者およびダーマコンは明示的に同意する。ダーマコンは、本製品に関して与えた技術援助および技術情報、並びに本製品の使用、選択、応用または適合性に関して行った提案について、購入者に対し責任を負わない。

秘密保持

ダーマコンが購入者に提供するすべての価格情報、割引情報および技術情報は、ダーマコンの秘密専有情報であることに、購入者は同意する。購入者は、(i)かかる情報を秘密扱いとし、第三者に開示しないこと、また、(ii)かかる情報を、購入者の内部目的のみに、かつ本追加条件に基づき供給された本製品に関連してのみ利用することに、同意する。本追加条件のいかなる規定も、一般公衆が入手可能な情報の利用を制限するものではない。

ライセンス確認事項

GE ヘルスケア・ダーマコン製品

すべての GE ヘルスケア・ダーマコン製品は、以下に、または製品文書に別の記載がない限り、内部研究開発目的の使用に限られる。製品は試験されておらず、IND (治験薬申請) を可能にする毒性研究、診断、治療またはその他商業目的で使用することはできず、また何らかの目的でヒトに投与することや診断もしくは治療目的で動物に投与することはできない。製品が購入者の特定の目的に適しているか確認するのは専ら購入者の責任であり、FDA が規制する用途での使用に適していると主張するものではない。

siRNA 製品

ライブラリー配列は、ダーマコンが提供する siRNA 製品を使用して研究を進めることのみを目的として購入者に提供される。「ライブラリー配列」とは、ヒトもしくはマウスの全ゲノム siRNA ライブラリーの配列を含むダーマコン提供の CD または電子ファイルを意味する。ライブラリー配列は一切の保証なく「現状」で提供される。購入者はライブラリー配列を次の目的にのみ使用することとする。

(i) データ解析、(ii) スクリーンアノテーション、(iii) ヒット追跡、(iv) ヒット階層化、(v) オフターゲット予測、(vi) ミスマッチコントロールのデザイン、および (vii) その他同様な研究目的 (「本目的」)。購入者は、(a) ライブラリー配列を上記に挙げられていない商業もしくはその他の目的で使用しないこととし、または (b) 配列の生成に使用されるアルゴリズムをリバースエンジニアリングしようとしないうこととする。購入者は CD または電子ファイルを購入者のコンピュータ (アクセス制限もしくはパスワードアクセスがあるもの) に三 (3) 台までコピーすることができる。解析ツールがサーバでしか利用できない場合、そのサーバがパスワードで保護され、別の方法でも所内の幅広いメンバーもしくは一般公衆にはアクセスできない場合、そのサーバに配列をコピーすることができる。他の場合、ライブラリー配列はパスワード保護されていない購入者のサーバまたはイントラネットに格納することは一切できない。購入者は、ダーマコンの事前の書面による同意なく、一般に公衆もしくは第三者に CD を譲渡し、またはライブラリー配列 (もしくはその一部) もしくは全配列セット解析に基づく情報を開示することはできない。購入者は、(x) ダーマコンに事前に通知した上で (ただし、承認は自動的に与えられる)、一刊行物につき、スクリーニングで同定された最大 200 の遺伝子配列を発表すること、(y) 購入者がライブラリー配列の開示の前に共同研究者の本追加条件を含む契約書を伝えることに合意することを条件として、購入者がダーマコンに共同研究の目的と共同研究者に関する詳細を提示した上で、かつ購入者が譲渡に関するダーマコンの許可を得た上で、善意の学術研究の共同研究者とライブラリー配列を共有すること、(z) ライブラリー配列を構成する特異的 siRNA デュプレックスもしくは SMARTpool 試薬の実験に依拠していないアノテーションプロセス、ライブラリー配列に関するサマリー情報、またはライブラリー配列のアノテーションから導かれるヒット解析を開示することができる。購入者はバイオインフォマティクスの配列データ解析に基づくライブラリー配列に関する (つまり、ヒットもしくは新遺伝子に関係しない) 新発明を書面でダーマコンに通知することとする。購入者およびライブラリー配列を用いて研究を行うそのスタッフは、大学院生、博士号取得後の研究生および客員研究者を含め、自身の研究チームに許可された使用、使用の制限事項および譲渡もしくは開示の制限事項を伝えることとする。

購入者は、DNA クローニングにより、siRNA 製品をコードするベクターまたはプラスミドを作製して、その内部研究目的の使用に限り当該 siRNA 製品の in vivo 発現をさせることができるが、購入者は当該プラスミドまたはベクターを第三者に配布することはできない。ダーマコンの従業員、代理人、関連会社または販売代理店がこれに反する表明をしたとしても、ダーマコンは購入者がベクターまたはプラスミドで使用した場合、siRNA 製品に関係する一切の保証を明示的に拒否する。

ダーマコンは、siRNA である本製品または siRNA を含む本製品の 1 つ以上を対象とする次のライセンスを有する。(i) 米国特許第 7,056,704 号および第 7,078,196 号並びに様々な米国特許出願、欧州特許出願および PCT 特許出願に基づき、購入者の研究目的の使用に限定したマサチューセッツ工科大学 (MIT) からの共同独占ライセンス、(ii) 米国特許第 6,506,559 号および関連の対応外国特許に基づき、本契約により提供される本製品を非商業的な内部研究目的に限って作成、使用および販売するための、ワシントン・カーネギー協会 (Carnegie Institution of Washington) (「カーネギー」) からの非独占的ライセンス、(iii) 米国特許第 5,670,633 号、第 6,005,087 号、第 5,670,633 号、第 6,005,087 号および第 6,476,205 号に基づき、本製品に存在し、購入者が研究目的 (内在遺伝子機能、遺伝子発現およびターゲットバリデーション研究を含む) に限って使用できる一定の化学修飾を本追加条件に従い作成、使用、販売、配布および輸出するための、アイシス・ファーマシューティカルズ (Isis Pharmaceuticals Inc.) (「アイシス社」) からの非独占的ライセンス、(iv) 欧州特許第 1144623 B1 号、第 1214945 B1 号および対応外国特許に基づき、医薬品の発見と開発のための潜在的な遺伝子産物およびパスウェイを検証する研究、並びに非 siRNA ベースの化合物をスクリーニングする研究を含む (が、siRNA ベースの医薬品の潜在的な根拠として本製品を評価または特徴付けることは除く)、遺伝子機能を解明することを目的とした学術研究および商業研究にのみ使用し、他のあらゆる商業目的に使用しない、アルナイラム・ファーマシューティカルズ (Alnylam Pharmaceuticals, Inc.) (「アルナイラム社」) からの非独占的ライセンス。

MIT、アイシス社、アルナイラム社およびアブレラ社から取得したダーマコンのライセンスは、本追加条件または該当の製品説明書、および一般に本契約書に記載される条件に従い、本製品を使用する制限および制約付きの権利を購入者に付与する。提供される特許、ライセンスおよび知的財産の情報をよく知っておくのは購入者の責任である。購入者には、予定される本製品の使用が何らかの形で明示的に制限されるライセンス条件の範囲外になるかどうか、特に使用が治療用であるかどうかについて、提供するリストのライセンサーに連絡するよう推奨する。ある本製品を購入者が使用するには、第三者からの個別のライセンスを取得する必要があるかもしれない。購入者は当該ライセンスが必要かどうか、どの第三者から要求されるかを判断し、当該ライセンスの取得に完全な責任を負うこととする。ここに明示的に記載される場合を除き、これに基づき本製品を購入者に提供することにより、ダーマコンの技術、知的財産またはノウハウのライセンスは一切移転または黙示されない。ライブラリー配列は本契約に基づきダーマコンの知的財産および秘密情報と見なされ、ダーマコンはライブラリー配列の所有権の譲渡を行わず、またはその意図はない。

shRNA および遺伝子発現製品

1. 購入者の許可された使用および当該使用に関する制約事項
shRNA および遺伝子発現製品並びに派生物質の第三者への販売または譲渡は固く禁止されている。派生物質とは、shRNA および遺伝子発現製品を用いて作製された物質を意味し、shRNA および遺伝子発現プラスミド、shRNA および遺伝子発現製品を含むゲノム DNA、細胞もしくは細胞ペレット、工学的に作製された細胞株、トランスジェニック動物、shRNA および遺伝子発現配列の相補的な核酸プローブ、shRNA および遺伝子発現配列の全部もしくは一部を含むレンチウイルス粒子、その他ウイルスおよび非ウイルスベクター、並びに shRNA および遺伝子発現製品の配列の相補的な核酸プローブを含む印刷マイクロアレイを含むが、これだけに限定されない。購入者は、バンクもしくはリポソームを管理する組織が営利主体であるか非営利主体であるかを問わず、ダ

一マコンの書面による許可なく第三者に本製品および派生物質にアクセスさせる目的で、shRNAおよび遺伝子発現製品、またはshRNAおよび遺伝子発現製品を用いて作製される派生物質をバンクもしくはリポジトリに入れることはできない。第三者へのスクリーニングサービスの提供は固く禁止されている。スクリーニングサービスとは、利益もしくはコスト回収のためかを問わず、shRNAおよび遺伝子発現を利用する手段を問わず、単独で、アレイでもしくはプールでかを問わず、細胞表現型の決定、レポーター活性、タンパク質間相互作用、低分子間相互作用、タンパク質レベルの改変、遺伝子活性もしくは機能の作用機序または他の測定を伴う遺伝子を判断するためのサービスを行うために、shRNAおよび遺伝子発現を使用することを意味する。

2. shRNAおよび遺伝子発現製品、使用および用途は、係属中特許および発行済み特許の対象である。次のラベルライセンスがshRNAおよび遺伝子発現製品のあらゆる使用を規定する。第三者が保有する特許または他の知的財産権が本製品を特定の用途のために使用することを制限しているかどうかを判断することは、各購入者の責任である。

コールド・スプリング・ハーバー研究所 (Cold Spring Harbor Laboratory)

本製品は、米国特許第 8,153,776 号および第 8,202,846 号、並びに EP1546174 号を含め、CSHL が所有する米国並びに外国の特許出願または特許およびその他専有の知的財産権 (「CSHL の shRNA 知財権」) の対象である。

本ライセンスの受入およびすべての条件に従い、ダーマコンによる購入者への本製品の販売 (CSHL からのライセンスに基づき行為し、「認可販売」という) により、顧客の内部研究目的に限り、ダーマコンが本製品を納入する施設でのみ本製品を使用する shRNA 知財権に基づく非独占的かつ譲渡不可能な権利のみを購入者に移転する。

購入者はその権利をサブライセンスする権利、または第三者のために製品もしくはその構成物を使用する権利 (第三者へのサービスの提供または商業用データベースの作成に関連して本製品を使用することを含むが、それだけに限定されない) を取得していない。本製品は、診断、予防、治療もしくはワクチンへの応用目的で *in vitro* もしくは *in vivo* で使用したり、またはいかなる目的であってもヒトで (直接もしくは間接的に) 使用したりすることはできない。購入者はいかなる目的であっても、本製品の構成物 (例えば、shRNA の構成物など) を単離、抽出、リバースエンジニアリング、誘導、コピーまたは個別に使用することはできない。

非営利購入者。 購入者が非営利主体の場合、次の追加の制約事項を適用するものとする。

顧客はあらゆる商業目的で製品を使用し、開発し、またはその他活用する権利を取得していない。

営利購入者。 購入者が営利主体の場合、次の追加の制約事項を適用するものとする。

CSHL が作成し、CSHL の shRNA 知財権を対象とし、現時点で有効な個別の書面による契約書を購入者がすでに締結している場合に限り、本製品の販売は認可販売となる。認可販売の対象外の顧客への本製品の納入または譲渡は無効であり、本ライセンスに基づく黙示的または明示的な権利を移転せず、顧客は即座にダーマコンに本製品を返品し、払戻しを受けるものとする。

「**営利主体**」とは、非営利主体以外の主体または組織を意味する。

「**CSHL**」とは、コールド・スプリング・ハーバー研究所を意味する。

「**非営利主体**」とは、大学もしくは政府主体 (政府系および準政府系の機関および研究所を含むが、これだけに限定されない)、または内国歳入法の第 501

条 (c) (3) に記載される種類であるか、もしくは州の非営利組織法に基づき認可されている非営利の科学組織、研究組織もしくは教育組織を意味する。

「**本製品**」とは、shRNA をエンコードする発現ベクターを含むが、これだけに限定されない、その (全体もしくは一部) のデザイン、製造もしくは使用が shRNA 知財権の対象である製品を意味し、そのすべての構成物、子孫、増殖、修飾バージョン、およびその他派生物を含むと見なされる。

本ライセンスは CSHL からのライセンスの対象となっており、CSHL はそのライセンスに基づくすべての他の権利を留保する。営利主体のライセンスに関する情報については、研究以外の目的での本製品の使用や、または本製品によらない shRNA の使用を含めて、[Bid Legal Department \(720-890-5163\)](mailto:techtran@cshl.edu) もしくは [303-604-3287 \(ファックス\)](tel:303-604-3287) または、[CSHL Office of Technology Transfer \(\(516\) 367-8301, Email: techtran@cshl.edu\)](mailto:techtran@cshl.edu) に連絡していただきたい。

デューク大学 (Duke University)

本製品の一部、および本製品の製造、使用、販売または輸入は、デューク大学 (デューク大学) が所有する米国特許第 8,137,910 号および係属中の 1 以上の米国特許並びに対応する国際出願の対象である。本製品はデューク大学からのライセンスに従い販売されており、デューク大学はこれらの特許権に基づく他のすべての権利を留保する。

非営利主体: 「非営利主体」とは、教育、学術もしくは非商業的な研究目的でのみ運営され、連邦税法規制および適用される州の法人法に基づき非営利の地位をもち、並びに / または委託研究から生じるデータおよび結果の所有権を受け取る営利組織により研究費が後援されていない特定の研究所、ユニット、場所または機関内で運営される主体を意味する。本製品の購入により、購入した量の製品および製品の構成物を購入者が行う研究で使用できる譲渡不可能な権利を購入者に移転する。ただし、当該研究には 1 試験ごとに対価と引き換えとした第三者のための試験、解析、またはスクリーニングサービスは含まない。購入者は、(a) 本製品、(b) その構成物、または (c) 本製品もしくはその構成物、または本製品もしくはその構成物を用いて作られた物質を用いて作られた物質を商業目的で販売またはその他譲渡することはできない。商業目的とは、対価を引き換えとしたある当事者のあらゆる活動を意味し、(1) 製造での製品もしくはその構成物の使用、(2) サービス、情報もしくはデータを提供するための製品もしくはその構成物の使用、(3) 農業、治療、診断もしくは予防目的での製品もしくはその構成物の使用、または (4) 製品もしくはその構成物が研究目的で使用するために転売されるかどうかに関係なく、製品もしくはその構成物の転売を含むが、これだけに限定されない。上記許可されるもの以外の目的で本製品を使用するには、デューク大学からの個別のライセンスを取得しなければならぬ。製品の使用が第三者の特許権を侵害しないようにすることは、購入者の単独の責任である。

営利主体: 「営利主体」には、「非営利主体」、または委託研究から生じるすべてのデータおよび結果の所有権を受け取る営利組織が研究費を支援する学術機関および / もしくは非営利研究機関以外のあらゆる人または主体を含む。個別のライセンスを取得するには、デューク大学に連絡していただきたい。

研究以外の目的での本製品のライセンス購入に関する情報については、[2812 Erwin Rd., Ste 306, Duke Box No. 90083, Durham, NC 27705, USA \(電話 \(919\) 681-3131; ファックス: \(919\) 684-8867\)](tel:919-681-3131) に所在するデューク大学の Office of Licensing and Ventures に連絡すること。

準拠法: 本ライセンス契約は、米国ノースカロライナ州の法律に準拠し、同法に従って解釈され実施されるものとする。

トランザイム (Tranzyme, Inc.)

本製品の一部は、トランザイムが所有し、またはトランザイムにライセンス供与されているいくつかの特許出願の対象である。本製品の購入により、本製品に関連して研究目的でのみこれら特許出願で請求されるレンチウイルスベクター

一を用いたウイルス感染法を行うための、これら特許権に基づく限定的で非独占的な譲渡不可能な権利(転売、リパッケージまたはさらにサブライセンスする権利はない)を購入者に移転する。明示的、黙示的、禁反言、またはその他に拠るかどうかを問わず、他のライセンスは購入者に付与されない。特に、本製品の購入は、本製品を商業的に使用、開発もしくはその他活用する権利またはライセンスを含んでおらず、また伴っていない。また第三者へのサービスの提供、商業用データベースの作成、または臨床診断もしくは治療を含むが、これだけに限定されない他の目的で、製品または製品の構成物を使用する権利を購入者に移転しない。

本製品はトランザイムからのライセンスに従い販売されており、トランザイムはこれら特許権に基づく他のすべての権利を留保する。本製品によらずに使用するため、または研究以外の目的で本製品を使用するための特許権のライセンスの購入に関する情報については、Licensing Officer ((919) 313-4760) に連絡していただきたい。

Evrogen JSC

本製品は、Evrogen JSCが所有する係属中の米国並びに外国特許出願および/または特許の対象である専有蛍光タンパク質の専有核酸コーディング、および派生物もしくは修飾物(以下、「Evrogen 蛍光タンパク質」という)を含んでいる。

本製品の購入により、Evrogen 蛍光タンパク質を次の目的で使用して譲渡不可能な権利を購入者に移転する。(i) 購入者が行う非営利の内部研究(購入者が学術主体または営利主体かを問わない)。「研究」とは、それ自体が(もしくはその結果が)収益を生み出さない非商業的使用または活動を意味する。(ii) Evrogen 蛍光タンパク質がその製品の開発もしくは製造で使用されないことを条件に、治療用、臨床診断用、ワクチン接種用または予防用製品の開発の妥当性を試験する目的でのEvrogen 蛍光タンパク質の評価。

Evrogen 蛍光タンパク質の第三者への転売、配布、譲渡もしくはその他アクセス提供のためにEvrogen 蛍光タンパク質の提供、または研究目的以外でのEvrogen 蛍光タンパク質の使用は固く禁止されている。

購入者はEvrogen 蛍光タンパク質を採用して作成した物質を第三者に販売もしくはその他譲渡したり、または商業目的でEvrogen 蛍光タンパク質をその他使用したりすることはできない。購入者は研究目的に限り本製品を用いて作成した情報を譲渡することはできるが、商業目的ではすることはできない。商業目的とは、対価を引き換えとした当事者のあらゆる活動を意味し、(1) 製造でのEvrogen 蛍光タンパク質の使用、(2) サービス、情報またはデータを提供するためのEvrogen 蛍光タンパク質の使用、(3) 治療、診断または予防目的でのEvrogen 蛍光タンパク質の使用を含むが、これだけに限定されない。

本製品の購入により、Evrogenから化合物を検証もしくはスクリーニングする権利、または前述の特許もしくは特許出願の方法クレームに基づくライセンスは移転されない。

前述の特許もしくは特許出願、または上記許可された以外の目的のためにEvrogen 蛍光タンパク質を使用するライセンスの購入に関する情報については、Miklukho-Maklaya street 16/10, Moscow, 117997, Russian Federationに所在するEvrogen JSCのLicensing Departmentに連絡すること。
Email: license@evrogen.com

TETシステムズ・ホールディング (TET Systems Holding GmbH & Co. KG) 使用目的制限ラベルライセンス

テトラサイクリン制御性発現系(「Tetテクノロジー」)の使用は、TETシステムズ・ホールディングが所有する米国特許第5,464,758号および第5,814,618号を含む一連の特許の対象である。学術研究機関は、本製品の購入により、内部の学術研究目的に限りTetテクノロジーを使用するライセンスが自動的に付与されるが、このライセンスには特にTetテクノロジーもしくはその構成物部分を第三者に販売またはその他譲渡する権利が除外される。上記事項に関わらず、Tetテクノロジーを用いたその研究が営利組織によって費用を支援されており、委託研究から生じるすべてのデータおよび結果の所有権を当該営利組織が受け取るようになっていく学術機関および非営利研究機関は、Tetテクノロジーを使用するためにはIP Merchandisersからの商業用ライセンス契約が必要となる。このライセンスを受け入れるにあたり、すべてのユーザはTetテクノロジーが事実上実験的なものであることを認める。TETシステムズ・ホールディングはTetテクノロジー、特許または製品に関し、明示的もしくは黙示的またはいかなる種類の保証をしておらず、またこれによりいかなる種類の保証、表明も否認する。他のすべての機関は、本試薬を購入する前、またはそれを何らかの目的で使用する前に、TETシステムズ・ホールディングからのライセンスを求めていただきたい。オープン・バイオシステムズ (Open Biosystems)はそのライセンス契約により、Tet制御性発現系の購入者全員の報告書をIP Merchandisers, Inc.に提出することが義務付けられている。

ライセンス情報については、以下の連絡先に連絡していただきたい。

Hans Peter Kneubuehl
TET Systems Holding GmbH & Co. KG
1m Neuenheimer Feld 582
69120 Heidelberg
Germany
電話+496221 5880400
ファックス +496221 5880404
Email: kneubuehl@tet-systems.com
または、<http://www.tetsystems.com/maininguiely.htm>から電子版のライセンス依頼書を利用すること。

シグマ・アルドリッチ (Sigma-Aldrich)

本製品は研究目的の使用に限定される。ヒトでの臨床、治療または診断目的での使用は認められない。本製品は次の特許(発行済みまたは係属中)の対象となることがある。

PCT 出願 (出願日)	優先権出願 (出願日)	国内出願	発行済み特許
	US 07/586,603 (1990年9月21日)	US 08/361,839	5,817,491
PCT/US91/05699 (1991年8月9日)	US 07/658,632 (1991年2月19日)	EP 91915104.3 JP 3-514518 AU 84302/91 CA 2,104,396	0572401 3547129 663470 2,104,396
	US 07/1 70,515 (1988年3月21日) US 07/1 70,515 (1988年3月21日)	US 継続出願 08/156,789 US 継続出願 08/462,492 US 継続出願 10/205,179	5,591,624 5,716,832
PCT/US91/06852 (1991年8月20日) WO 92/05266	US 07/586,603 (1990年9月21日)	AU 88424/91 AU 分割出願 47984/96	665176 690427
PCT/GB97/02857 (1996年10月17日) WO 98/1 7815	GB 9621680.9 (1996年10月17日) GB 962445739 (1996年11月25日)	EP 97909436.4 EP 分割出願 00202432.1 US 09/224,014 US 分割出願 09/91 5,169 US CIP 10/661,761 US 継続出願 11/646,041 JP 10-519086 AU 47122/97 CN97198767.X NZ 334860	0904392 6,312,682 6,669,936 7,198,784 725143 2L97198767.X 334860
PCT/GB97/02858 (1997年10月17日) WO 98/17816	GB 9621680.9 (1996年10月17日)	GB 9903117.1 EP 97909437.2 US 09/284,011 JP 10-519087 AU 47123/97 CN 97198883.8 NZ 334522	2331522 6,235,522 737801 2L971 98883.8 334522
PCT/GB97/02696 (1997年10月28日) WO 98/1 8934	GB 9622500.8 (1996年10月29日)	US CIP 10/324,616 US 継続出願 11/155,043 US 継続出願 11/726,679 JP 10-520197	6,924,123 7,056,699

ベニテック(Benitec)テクノロジーのライセンス特許			
発明者名	発明の名称	特許番号 出願番号	
Graham/Rice	遺伝子発現の管理	ZA 2000/4507*	HK 01105904.3*
		AU201100608*	HU PO101225*
		SG75542*	IN 2000/00 169/DEL*
		US 6,573,099	JP P2000-537990
		GB2353282*	KR 7010419/2000*
		AU 743316*	MX008631*
		NZ 506648*	PL P.343064*
		US 10/346853*	SK PV 1372-2000*
		PCT/AU99/00195*	AU 35647/02*
		BR PI9908967-0*	NZ 525941*
		CA 2323726*	SG200205122-5*
		CB 99804255-2*	US 09/646807*
		CZ PB2000-3346*	PP2492/98*
		EP 99910039.9*	AUPP2499/98*
US10/646,070	US 10/821,710*		
US 10/759,841*	US 10/821,726*		
EP 04015041.9*	AU 2005209648		
AU2005211538			
Graham/ Rice/ M/ R	遺伝子サイレンシング	WO 01/70949	SG 91678
		GB 237722	ZA2002/7428
		AU PQ6363	AU2001240375
		AUPR2700	
Graham 他	二本鎖核酸	AU 2003906281	AU 2004902279
		AU 2003906281	PCT/AU04/000759
		US 10/861,191	

*「共有特許」はベニテック社と CSIRO の共同所有を示す。

本製品およびその使用は、次の特許の1以上の対象である。サーモ社にライセンス供与された第6,682,907号、第7,981,671号、第8,093,042号、第8,367,068号、第8,450,087号、第8,460,678号、第8,512,994号および/または他の外国特許もしくは係属中の出願。本製品の購入により、購入者(購入者が学術主体か、または営利主体かを問わない)が行う研究で購入した量の製品および製品の構成物を使用する譲渡不可能な権利を購入者に移転する。購入者は本製品、その構成物、または本製品もしくはその構成物を使用して作成した物質を第三者に転売もしくはその他譲渡することはできず、また商業目的で本製品もしくはその構成物、または本製品もしくはその構成物を用いて作成した物質をその他使用することはできない。購入者がこの使用目的限定確認事項の制限を受け入れたくない場合、サーモ社は製品の返品に応じており、代金は全額返金する。研究以外の目的でのDNAフラップテクノロジーのライセンスの購入に関する情報については、28 rue du Docteur Roux, 75 724 Paris Cedex 15 (www.pasteur.fr)に所在するパスツール研究所 (Institut Pasteur) のTransfer of Technology Officeに連絡すること。

ソーク研究所 (Salk Institute)

1) ライセンサーライセンスの性質: ライセンサーは、以下に記載の条件で、WPREを含む本製品を販売するライセンスを有する。ライセンサーの本製品または本製品の意図される目的以外でのWPREの使用は、以下詳細に述べるライセンスが必要である。WPREを含む本製品を使用する前に、以下のライセンス契約を読んでいただきたい。購入者がその条件に同意しない場合、10日以内にライセンサーに連絡して、WPREを含む未使用の本製品の返品と全額返金の受領を許諾してもらうこと。

2) 特許: WPREテクノロジーは、ソーク研究所 (Salk Institute for Biological Studies) に発行された特許の対象である。

3) 個別のライセンス契約: ライセンサーはWPREを含む本製品一式を全体としてその意図される使用のために使用する非独占的なライセンスを購入者に付与する。WPREを含む本製品は、当該ライセンスを推進するため、当該ライセンスに依拠して譲渡されることになる。ライセンサーの本製品または本製品の意図される使用以外でのWPREの使用には、ソーク研究所からのライセンスが必要である。

4) ライセンスの解除: 本ライセンス契約は、解除されるまで有効である。購入者は、購入者が管理しているWPREを含む本製品のすべてを破棄することにより、いつでも契約を解除することができる。購入者がライセンス契約の条件を遵守しない場合も自動的に解除される。購入者は、ライセンス契約の解除に際し、購入者が管理しているWPREを含む本製品のすべてを破棄してから、ライセンサーに書面で通知することとする。本ライセンスの解釈および実施は、カリフォルニア州の法律に準拠する。

5) WPREライセンスの連絡先: Salk Institute for Biological Studies

10010 North Torrey Pines Road

La Jolla, CA 92037

名宛先: Office of Technology Management

電話: (858) 453-4100 extension 1703

ファックス: (858) 546-8093

ローレンス・リバモア国立研究所 (Lawrence Livermore National Laboratory)

アレイ済み I.M.A.G.E. cDNA クローンの使用および配布に関する契約

公共の利益を促進するため、およびこれらクローンを派生したオリジナルのライブラリーを開発した機関(オリジネーター)の目的を促進するために、I.M.A.G.E. Consortium (I.M.A.G.E. Consortium) [LLNL] cDNA クローン(本クローン)および/または関連製品(本製品)(総称的に、IMAGE 物質という)が提供されることになる。オリジネーターは、本契約の受益者であり、本契約を独立して強制することができる。

定義

本子孫とは、本クローンからの未修飾の子孫または本クローンから派生した匹敵する細菌親株(本親株)を意味する。本派生製品とは、本子孫もしくは本親株ではない本クローンまたは本製品のあらゆる修飾物または製品を意味する。本製

品とは、本クローンを含み、もしくは組込んでおり、オリジナルの本クローンもしくはその本子孫から直接派生するサブクローンなどのあらゆる物質を意味する。

IMAGE 物質の使用

IMAGE 物質を受け入れることにより、次の条件に誠実に合意することになる。これらの条件に同意できない場合、IMAGE 物質をそのすべてのコピーおよび複製も合わせて即座に返品しなければならない。

(a) 米国国立衛生研究所のガイドライン、もしくはその同等物、およびヒト、もしくは動物、または組み換え DNA の研究に関わるあらゆる規制もしくはガイドラインを含め、適用されるすべての法律、政府規制およびガイドラインを遵守して IMAGE 物質を使用することとする。

(b) 本クローンは本子孫を作製するため、および本派生物を作製するために使用することができる。IMAGE 物質、本子孫および本派生物は、本クローンもしくは本子孫の再配布目的を除き、商業目的または非商業目的で使用することができる。したがって、本クローンもしくは本子孫は、1) 本書の全体を本クローンもしくは本子孫に添付する、および 2) 本クローンもしくは本子孫を追加当事者に無償で譲渡する場合に限り、追加当事者に譲渡することができる。

(c) 公共データベースに提出される IMAGE 物質に関するデータおよびその出版物に、各アレイ済みクローンの一意の固有識別子(これは当初ローレンス・リバモア国立研究所 (IMAGE Consortium) が割当てたもので、IMAGE 物質に添付されている)を記載することとする。この呼称は、「IMAGE Clone ID」という語とその後の 5~7 桁の数字で構成されている。これらアレイ済み cDNA クローンを公に(論文およびデータベースの電子バージョンと印刷バージョンを含むが、これだけに限定されない)「I.M.A.G.E. Consortium [LLNL] cDNA クローン」と呼ぶこととし、次の出版物を参照することとする。「The I.M.A.G.E. Consortium: An Integrated Molecular Analysis of Genomes and their Expression」Lennon, G.G., Auffray, C., Polymeropoulos, M., and Soares, M.B. [1996] Genomics 33, pgs. 151-152. インターネット/ワールドワイド・ウェブの出版物およびデータベースでは、現在 URL <http://image.llnl.gov> に所在する I.M.A.G.E. Consortium のホームページへの電子参照(例、「アンカー」および/または「ホットリンク」)を付けることに同意する。

(d) IMAGE 物質は事実上実験的なものであり、商品性もしくは特定の目的への適性の黙示保証、または第三者の特許もしくは専有権の不侵害を含め、明示的または黙示的な保証なく提供されることに同意する。

(e) IMAGE 物質の所持、使用、保管または処分に関して第三者が主張する請求について、ローレンス・リバモア国立研究所 (IMAGE Consortium)、合衆国政府エネルギー省、本クローンをアレイしたライブラリーのオリジネーター、IMAGE 物質の提供者およびその代理として行為する人に害が及ばないようにし、免責することに同意する。

(f) cDNA ライブラリーのアレイから取得した、アレイ状態でない cDNA の所有権は、そのライブラリーのオリジネーターが保持することを了承する。アレイ済みクローンを使用していずれかの当事者が最初に行った新たな特許性のある開発または発明は、発明した当事者の財産のままとする。本契約はオリジネーターの特許権の放棄とはならない。

事務管理

本契約に関する通信文書は、以下に宛てて送付していただきたい。

Lawrence Livermore National Laboratory

Lawrence Livermore National Security, LLC

Industrial Partnerships Office

名宛先: I.M.A.G.E. Consortium

P.O. Box 808, L-795

Livermore, CA 94550

電話(925) 422-6416

ファックス: (925) 423-8988

ライフテクノロジーズ (Life Technologies, Inc.)

使用目的限定ラベルライセンス No.19: Gateway@クローニング製品

本製品は、ライフテクノロジーズ・コーポレーションが所有する 1 以上の発行済みおよび/または係属中の米国並びに外国の特許および特許出願の対象である Gateway®テクノロジー(「Gateway®テクノロジー」)を含んでいる。本製品の購入により、購入者(購入者が学術主体かまたは営利主体かを問わない)が行う研究において購入した量の製品および製品の構成物を使用する譲渡不可能な権利を購入者に移転する。本製品の購入は、Gateway®テクノロジーを対象とする特許または特許出願の方法クレームに基づくライセンス、または、ライフテクノロジーズ・コーポレーションもしくはその認定販売代理店から購入したもの以外の組み換え部位とともに本製品を使用するライセンスを移転していない。ライフテクノロジーズ・コーポレーションもしくはその認定販売代理店から購入した Clonase™ の使用により、Gateway®テクノロジーを対象とする特許もしくは特許出願で請求される方法を研究目的のみ本製品とともに使用する権利に限り取得することができる。購入者はいかなる目的であっても、本製品に含まれる組み換え配列を修飾することはできない。購入者は、(a) 本製品、(b) その構成物、または(c) 本製品もしくはその構成物の採用により作成された物質を第三者に販売もしくはその他譲渡すること、また本製品もしくはその構成物または本製品もしくはその構成物の採用により作成された物質を商業目的でその他使用することはできない。購入者は本製品の採用により作成された情報または物質を科学的共同研究者に譲渡することはできる。ただし、当該譲渡が商業目的ではないこと、並びに当該共同研究者が書面で(a) 当該物質を第三者に譲渡しないこと、および(b) 当該譲渡した物質および/または情報を研究目的のみ使用し、商業目的では使用しないことに同意することを条件とする。当該物質および/または情報の共同研究者への譲渡は、Gateway®テクノロジーを対象とする特許もしくは特許出願で請求される方法を実施する権利を移転しない。商業目的とは対価と引き換えとしたある当事者によるあらゆる活動を意味し、(1) 製造での製品もしくはその構成物の使用、(2) サービス、情報もしくはデータを提供するための製品もしくはその構成物の使用、(3) 治療、診断もしくは予防目的での製品もしくはその構成物の使用、または(4) 研究で使用するために転売するかどうかを問わず、製品もしくはその構成物の転売を含むが、これだけに限定されない。前文に関わらず、中核施設である学術機関の購入者は、本製品を使用して、学術機関の顧客のためにのみライフサイエンス研究サービスを行うことはできる。ただし、(i) 当該サービスに対して請求される対価は、当該学術機関の購入者がそのサービスコストをちょうど回収できるだけの額であること、および(ii) 営利主体が、全部もしくは一部、当該サービスに資金を提供していない、または当該サービスの成果に現在もしくは将来の権利(例、知的財産または契約)を所有していないことを条件とする。ライフテクノロジーズ・コーポレーションは、本製品もしくはその構成物を採用した購入者が研究で開発した治療用、臨床診断用、ワクチン接種用もしくは予防用製品の製造、使用または販売を根拠として、Gateway®テクノロジーを対象とする特許の侵害について、購入者に対する請求を主張することはない。ただし、(i) 本製品、(ii) その構成物のいずれか、または(iii) Gateway®テクノロジーを対象とする特許の方法クレームのいずれも、当該製品の製造で使用されなかったことを条件とする。ライフテクノロジーズ・コーポレーションは、販売用のタンパク質の製造に本製品を使用することを根拠として、Gateway®テクノロジーを対象とする特許の侵害について、購入者に対する請求を主張することはない。ただし、当該タンパク質の製造において当該特許の方法クレームが使用されなかったことを条件とする。ここで許可されるもの以外の目的で本製品を使用するライセンスの購入に関する情報については、5791 Van Allen Way, Carlsbad, California 92008 USA に所在するライフテクノロジーズ・コーポレーションの Licensing Department に連絡すること。電話(760) 603-7200。Email: outlicensing@lifetech.com。

CRISPR 製品

使用目的限定ライセンス。

ダーマコンまたはその関連会社からの本製品の購入により、最終購入者(「限定ライセンス」)に、次のすべての要件に従い、限定ライセンスが行う研究に限り CRISPR 製品を使用する譲渡不可能な権利を移転する。(i) 限定ライセンスは製品(CRISPR 製品を全部もしくは一部含むあらゆる物質を含むが、これだけに限定されない)を他の人もしくは主体に販売もしくはその他譲渡してはならない、または CRISPR 製品を使用して他の人もしくは主体のためにサービスを行うことはできない。ただし、学術、非営利もしくは政府主体もしくは人である限定ライセンスがその学術および教育目的で中核施設サービスを行うことはできる。(ii) 限定ライセンスはダーマコンから購入した量の CRISPR 製品および当該 CRISPR 製品の構成物に限り使用するものとし、当該限定ライセンスが CRISPR 製品を使用して作成した物質は、研究目的の研究ツールとして内部研究にのみ使用するものとし、商業目的で使用してはならない。(iii) 限定ライセンスは、適用されるヒトの健康および動物福祉に関する法規制を含むが、これだけに限定されない、適用されるすべての法規制を遵守して CRISPR 製品を使用するものとする。(iv) ブロード研究所(Broad)、MIT およびハーバード大学は、製品の品質、状態、明細、商品性、特定の目的への適性、知的財産権の不侵害、または潜在その他の欠陥の不存在に関することを含むが、それだけに限定されない、いかなる種類の保証も限定ライセンスに提供せず(ブロード研究所、MIT およびハーバード大学が所有する一定の特許権もしくは CRISPR 製品に関する法定保証もしくは黙示保証)、当該すべての保証はこれにより明示的に否認される。(v) ブロード研究所、MIT およびハーバード大学は、不正確な、無効なもしくは不完全な結果の請求を含むが、これだけに限定されない、CRISPR 製品の使用から得られた結果に関する保証も明示的に否認するものとする。(vi) ブロード研究所、MIT およびハーバード大学、並びにその理事、評議員、役員、従業員、代理人、教職員、所属研究者および学生は、原因がいかなるものであれ、また契約上の行為、不法行為、厳格製造物責任もしくはその他によるかどうかを問わず、使用不能損失、逸失利益、事業中断、またはあらゆる種類の派生的、付随的、特別もしくはその他間接損害に対する責任を含むが、これだけに限定されない責任を限定ライセンスに負わないものとする。(vii) 限定ライセンスは、限定ライセンスに基づき限定ライセンスに付与される権利の行使、もしくは当該限定ライセンスによる限定ライセンスの違反から生じ、またはそれに関係するあらゆる請求、訴訟、調査、処分、要求もしくは判決に関連して MIT、ハーバード大学およびブロード研究所に発生し、もしくはこれらに課される責任、損害、損失または費用(合理的な弁護士報酬および費用を含むが、これだけに限定されない)について、MIT、ハーバード大学およびブロード研究所を免責し、防御し、害が及ばないようにするものとする。ただし、前記事項は、学術、非営利もしくは政府主体または人である限定ライセンスには適用してはならず、当該限定ライセンスは代わりに、限定ライセンスに基づき限定ライセンスに付与される権利の行使、もしくは限定ライセンスによる限定ライセンスの違反から生じ、またはそれに関係する責任、損害、損失または費用について、MIT、ハーバード大学およびブロード研究所ではなく、自身が責任を負うことに同意する。(viii) CRISPR 製品およびその使用は、ブロード研究所、MIT およびハーバード大学が所有する 1 以上の発行済み特許および/または係属中の特許出願の対象である場合があり、CRISPR 製品の購入は、前述の特許または特許出願のクレームに基づき、CRISPR 製品またはその使用、生産もしくは商品化に向けられるライセンスを移転しない。

以上に関しご質問がある場合、ダーマコン(800-235-9880 または cs.dharmacon@qe.com)にご連絡ください。